



令和4年度 福島県立会津支援学校 学校経営・運営ビジョン



学校教育目標

学びを積み上げ、豊かな心と健やかな体を養い、地域とつながり自立と社会参加をめざし、たくましく生きる人間の育成を図る。

- 自ら学び考え行動する力 (学び)
- みんなで協力し思いやる心 (協働)
- 元気で明るい心と体 (健康)

<経営方針>

- 1 児童生徒一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、学びの連続性を重視しながら最も適切な指導及び必要な支援を提供し、学校教育目標の達成をめざします。
- 2 対話と協働による学習活動や、ICT機器を活用した情報活用能力の育成を重視する学びの変革を進めながら、地域の中でたくましく生き抜く児童生徒の育成をめざします。
- 3 地域の資源を活用し、生涯学習の基盤となる学びの充実を図るとともに、教育活動を広く発信し、本校及び特別支援教育の理解・啓発に努め、共生社会の形成を推進します。
- 4 労働、医療、福祉等の関係機関との連携・協働を強化し、自立と社会参加に向けたキャリア教育を充実させ、進路実現、自己実現に必要な力を確実に育成します。

校長 加藤 香洋

ふるさと会津を愛し、自分らしく生きる児童生徒の育成をめざして ～地域とつながり、個性をいかして自己(進路)実現へ～

I 学びの変革と充実

- 1 対話と協働による学習活動や、ICT機器を活用した情報活用能力の育成により学びの変革を推進します。
- 2 個別の指導計画や「学びの履歴シート」を活用し、一人一人の「学びの連続性」を確保します。
- 3 各教科の指導において、資質・能力をバランスよく育むことができるよう、主体的、対話的で深い学びによる授業改善と評価の工夫に努めます。
- 4 関係機関と連携・協働し、地域の一員として自立し社会参加できる系統的なキャリア教育を一層推進します。

II 健康と安全・安心

- 1 生涯にわたって心身の健康を保持し、安全で快適な生活ができるよう保健指導の充実努めます。
- 2 医療的ケアを必要とする児童生徒の安全・安心を確保するために、保護者、看護師、医師との情報共有に努め事故を防止します。
- 3 施設・設備の定期点検・改善を徹底し、危険や災害から身を守るための安全教育・防災教育の充実を図ります。
- 4 情報モラルや情報セキュリティに関する指導を充実し、いじめ、トラブル等の発生を未然に防ぐ仕組みを構築し、児童生徒の人権を守ります。

III 教師の「専門性の向上」

- 1 教育的ニーズを的確に把握し、自立と社会参加を見据え、その時点で最も適切な教育の提供に努めます。
- 2 風通しの良い職場を作り、同僚性を高めて不祥事を根絶するとともに、教員同士が学び合うことで専門性を高めます。
- 3 指導力向上のため、特別支援教育センターをはじめとする専門研修の受講を推奨し、その成果を教育活動に還元します。
- 4 本校主催による各種セミナーを企画運営し、地域全体の専門性を高め、連続性のある多様な学びの場の実現に貢献します。

IV 地域や保護者との「連携・協働」

- 1 地域のセンター的機能の役割を果たし、幼児児童生徒の実態、保護者のニーズに応じ、関係機関と連携・協働して切れ目のない指導と必要な支援を提供します。
- 2 地域の小・中学校、高等学校との交流及び共同学習を推進し、地域の一員として社会参加する基盤整備に努めます。
- 3 福島県立博物館等の地域資源を有効に活用して学習活動の充実を図り、生涯学習につなげます。
- 4 学習で身に付けた力を発揮する機会として、地域に貢献する活動を推進し、本校及び特別支援教育の理解・啓発を図ります。